

豊津・江坂・南吹田障がい者相談支援センター 地域自立支援協議会地域会議の報告

令和4年から令和7年まで同じテーマで開催をした。

テーマ「母子支援に係る課題の対応」

事例1 特定妊婦 第2子の出産 長男3歳（療育）

母親精神保健福祉手帳3級 夫からのDV

出産までに離婚成立 退院後の支援

事例2 夫婦共に精神疾患があり、うつ病

長男6歳 第2子 三つ子

家族全体の支援が必要。

構成員： 定めていない。

2事例に関わる関係機関から構成員を選出。

開催する地域会議ごとにかわる。

開催回数： 年2回から3回開催

2事例の課題

事例1

- ・ 入院中の上の子の行き場
- ・ 退院後の上の子の保育園の送迎をどうするか
- ・ 一人親で仕事と子育ての両立
- ・ 子どものしつけ
- ・ 片づけることができず、家が物でいっぱい

母親の困り事

- ・ 自分が病気になった時の子の受け入れてもらうところがない

事例2

- ・ 長男出産後、産後うつになる
- ・ 近隣に頼れる親族がない
- ・ 母親に子育てをする気力がない
- ・ 夫にも鬱病があり、イライラすると子どもに暴力する
- ・ 信頼関係を構築に時間がかかる

母親の困り事

- ・ 母親自体が親からの愛情が不足しており、自分の子どもにも愛着がわからない

障がい児がいる家庭の母子支援の課題

- 各関係機関の連携が難しい
- 多胎児支援の充実が求められる
- 親への教育や指導の必要性
- 親子で安心した暮らしの継続ができる様に支援が必要
- 子どもの居場所が少ない
- 家庭(家族) 正しい情報が入らない
- 相談の窓口がわかりにくい
- 地域との繋がりが少ない
- 緊急時の子どもの受け入れない

総合的な課題

* 各関係機関との連携の難しさ